

目標達成計画

作成日:平成27年3月25日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	家族会や運営推進会議に不参加の家族様への開示方法の工夫が必要。現状では玄関先にファイル化し自由に閲覧してもらえる状況にしているが遠方の方や仕事などで忙しく面会の機会が少ない方への情報発信が必要。	会議録について郵送し確認していただく。またご意見がいただけたときは不参加でも活かせるようにしていきたい。	会議後の資料について月一度お送りしている近況報告書、請求書、広報誌(べあーず)など同封し送りようにしていきたい。	3ヶ月
2	33	入居者の高齢化や重度化は避けられない問題の中、当グループホームで出来ること、出来ないことを明文化する必要がある。	職員、事業所の都合だけで決めず、入居者、家族様からの意見も取り入れ重度化対応について指針の作成をすすめる。	今まで運営推進会議などで意見を伺ってはきていたが具体的な文書には残していない。今後も問題を積極的に取り上げ、指針を作っていく。	12ヶ月
3	35	自然災害についてのマニュアルの整備	グループホームとして、併設も施設全体として意見交換を行いマニュアルを作成する。	全体会議など全部署が集まる機械などで提案、意見交換しマニュアルを作成していく。必要があれば上司に相談し委員会の立ち上げなど行う。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。